



奈良県経済の概況

持ち直しの動きに一服感がみられる

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比
3か月ぶりの増加

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比
2か月ぶりの増加

公共投資

公共工事請負金額は前年同月比
4か月連続の減少

雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ 1.17 倍

企業倒産

倒産件数は 12 件
負債総額は 21 億 69 百万円

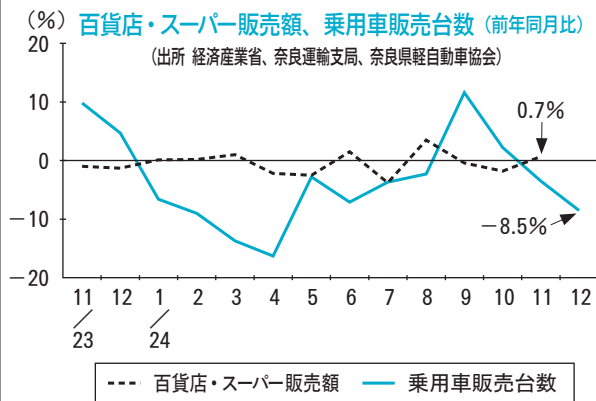
生産活動

鉱工業生産指数は前月比
3か月ぶりの低下

1

個人消費

百貨店・スーパー販売額は前年同月比 3か月ぶりの増加

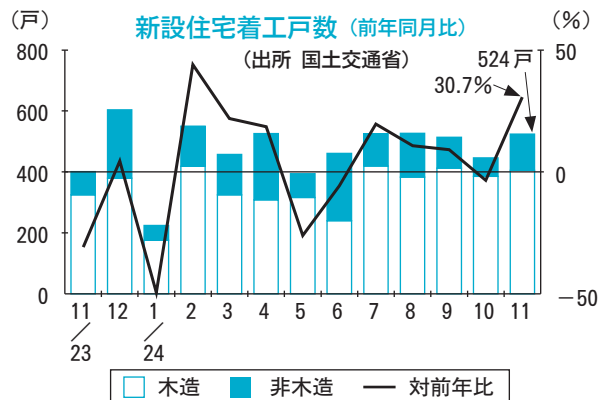


- 11月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比0.7%増の174億89百万円となり、3か月ぶりの増加。
- 12月の乗用車販売台数は前年同月比8.5%減の2,691台と、2か月連続の減少。普通乗用車は同3.0%減、小型乗用車は同17.9%減。軽乗用車は同9.8%減となった。

2

住宅着工

新設住宅着工戸数は前年同月比2か月ぶりの増加

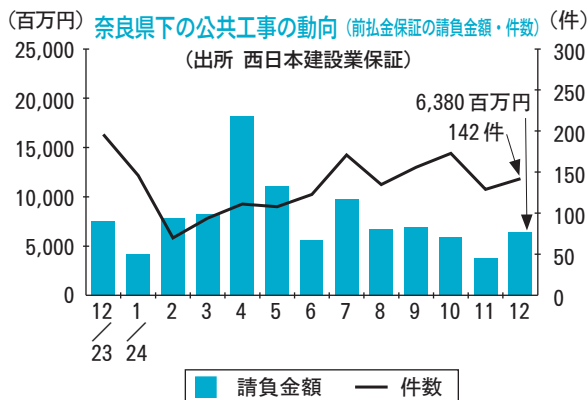


- 11月の新設住宅着工戸数は前年同月比30.7%増の524戸と、2か月ぶりの増加。
- 利用関係別にみると、持家は同8.6%増の189戸と2か月ぶりの増加、貸家は同55.3%増の146戸と3か月ぶりの増加、分譲住宅は同41.4%増の188戸と2か月ぶりの増加となった。

3

公共投資 (西日本建設業保証の保証取り扱い)

公共工事請負金額は前年同月比4か月連続の減少

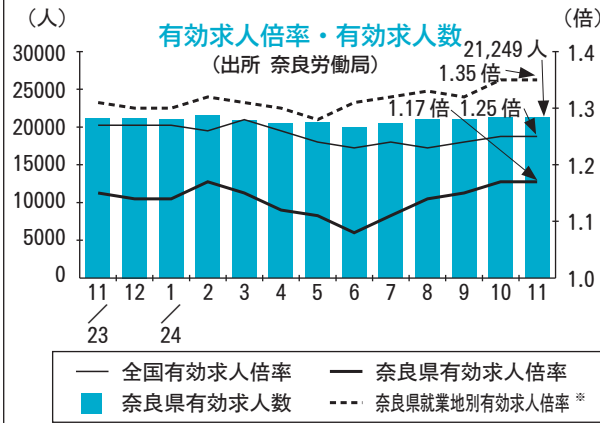


- 12月の公共工事請負金額の動向をみると、件数は前年同月比27.6%減の142件となり、2か月連続の減少。金額は同15.3%減の63億80百万円と、4か月連続の減少。
- 発注者別にみると、国は同88.7%減、県は同6.4%増、市町村は同84.1%増。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月と同じ 1.17 倍



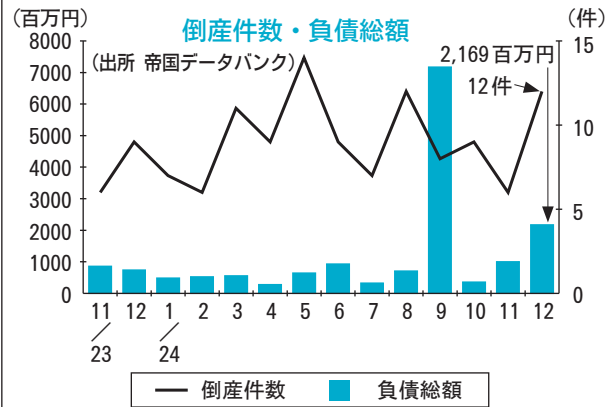
- 11月の有効求人倍率(季調値)は前月と同じ1.17倍。前年同月比は0.02ポイント上昇。
- 新規求人倍率(季調値)は、前月比0.03ポイント上昇の2.05倍となり2か月連続の上昇。前年同月比は0.16ポイント上昇。

*実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

5

企業倒産

倒産件数は12件、負債総額は21億69百万円

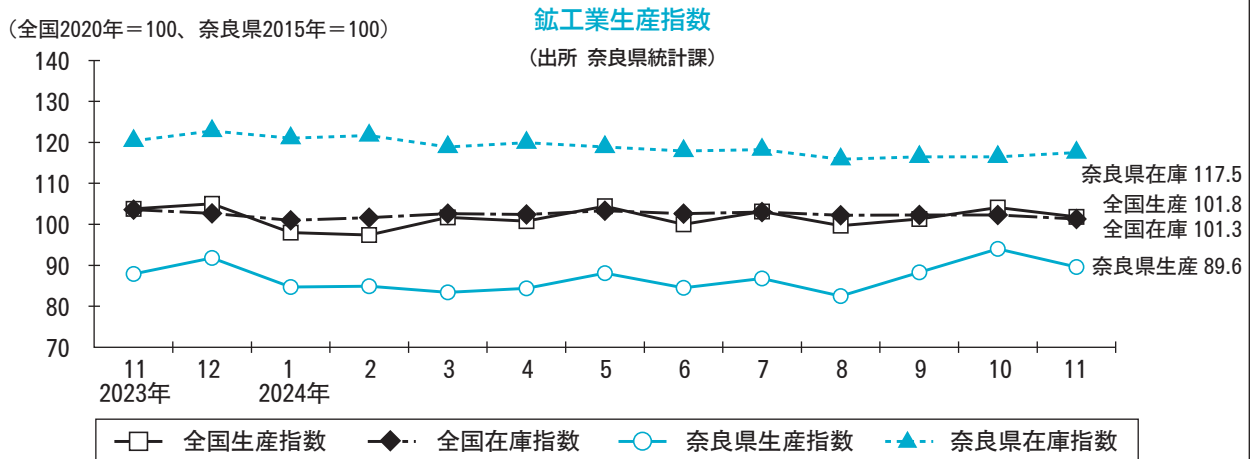


- 12月の倒産状況をみると、件数は前年同月比33.3%増の12件。負債総額は同194.3%増の21億69百万円と4か月連続の増加。
- 業種別では、建設業が4件、サービス業が3件、小売業、不動産業が各2件、卸売業が1件。倒産形態では、破産が11件、特別清算が1件であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比3か月ぶりの低下



- 11月の鉱工業生産指数(季調値、速報値)は、前月比4.7%低下の89.6となり3か月ぶりの低下。原指数は前年同月比2.2%上昇の91.6となり2か月連続の上昇。在庫指数は前月比0.9%上昇の117.5となり2か月ぶりの上昇。
- 業種別生産指数の動きは、化学工業、汎用機械工業、生産用機械工業等の5業種が前月上昇となる一方、金属製品工業、食料品・たばこ工業、電気機械工業等の12業種が同低下。